



試験成績証明書

品名 ショーツ用マチ 1点
品番 本番品番 734-7000
仮品番 NSB3-J
試験項目 吸水速度、逆戻り量

2022年1月24日提出の試料に対する試験結果は下記の通りです。

2022年2月2日

一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター
東京試験センター

言記

[試験結果]

○ 吸水量及び吸水速度試験

・ 処理前

表示吸水量	滴下総水量[mL] 表示吸水量×1.2 (依頼者の指示による)	滴下量 [mL] (合計)	吸水時間 [秒]	水漏れの有無
60cc	75	5	1	漏れ認められず
		5(10)	1	漏れ認められず
		5(15)	1	漏れ認められず
		5(20)	1	漏れ認められず
		5(25)	1	漏れ認められず
		5(30)	1	漏れ認められず
		5(35)	1	漏れ認められず
		5(40)	1	漏れ認められず
		5(45)	1	漏れ認められず
		5(50)	1	漏れ認められず
		5(55)	1	漏れ認められず
		5(60)	1	漏れ認められず
		5(65)	1	漏れ認められず
		5(70)	2	漏れ認められず
5(75)	※	漏れ認められず		

* この証明書は、提出の試料に対する試験結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。
* 本証明書の全部又は一部の無断転用を固くお断りします。





・洗濯 1 回後

表示吸水量	滴下総水量[mL] 表示吸水量×1.2 (依頼者の指示による)	滴下量 [mL] (合計)	吸水時間 [秒]	水漏れの有無
60cc	75	5	1	漏れ認められず
		5(10)	1	漏れ認められず
		5(15)	1	漏れ認められず
		5(20)	1	漏れ認められず
		5(25)	1	漏れ認められず
		5(30)	1	漏れ認められず
		5(35)	1	漏れ認められず
		5(40)	1	漏れ認められず
		5(45)	1	漏れ認められず
		5(50)	1	漏れ認められず
		5(55)	1	漏れ認められず
		5(60)	1	漏れ認められず
		5(65)	2	漏れ認められず
		5(70)	4	漏れ認められず
5(75)	※	漏れ認められず		

・洗濯 10 回後

表示吸水量	滴下総水量[mL] 表示吸水量×1.2 (依頼者の指示による)	滴下量 [mL] (合計)	吸水時間 [秒]	水漏れの有無
60cc	75	5	1	漏れ認められず
		5(10)	1	漏れ認められず
		5(15)	1	漏れ認められず
		5(20)	1	漏れ認められず
		5(25)	1	漏れ認められず
		5(30)	1	漏れ認められず
		5(35)	1	漏れ認められず
		5(40)	1	漏れ認められず
		5(45)	1	漏れ認められず
		5(50)	1	漏れ認められず
		5(55)	1	漏れ認められず
		5(60)	1	漏れ認められず
		5(65)	2	漏れ認められず
		5(70)	10	漏れ認められず
5(75)	※	漏れ認められず		

※吸水しない為、測定不能

- * この証明書は、提出の試料に対する試験結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。
- * 本証明書の全部又は一部の無断転用を固くお断りします。





○ 逆戻り量試験

・処理前

逆戻り量[g]	水漏れの有無 (荷重除去直後)	水漏れの有無 (荷重除去 5 分後)	水漏れの有無 (荷重除去 10 分後)
63.10	漏れ認められず	漏れ認められず	漏れ認められず

・洗濯 1 回後

逆戻り量[g]	水漏れの有無 (荷重除去直後)	水漏れの有無 (荷重除去 5 分後)	水漏れの有無 (荷重除去 10 分後)
61.14	漏れ認められず	漏れ認められず	漏れ認められず

・洗濯 10 回後

逆戻り量[g]	水漏れの有無 (荷重除去直後)	水漏れの有無 (荷重除去 5 分後)	水漏れの有無 (荷重除去 10 分後)
62.04	漏れ認められず	漏れ認められず	漏れ認められず

- * この証明書は、提出の試料に対する試験結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。
- * 本証明書の全部又は一部の無断転用を固くお断りします。





[試験方法]

滴下位置：吸水体中心部から前方(へそ側) 3 cmの位置

1回の滴下量：5mL

滴下総水量：

表示吸水量の 1.2 倍にし、5 の倍数に切り上げる。

表示吸水量 10cc×1.2=12 … 15mL

生理食塩水の流し込み方：

滴下位置にマイクロピペットの先端が触れるように垂直に置き、一気に滴下する。

吸水速度試験

検査試料の使用面を上にして 0.9%食塩水を規定の位置に 5mL 流し込む。

滴下終了時点から完全に水分を吸収した(鏡面反射がなくなる)時点までの時間を測定し吸水時間とする。

5 分後に目視及びろ紙によって漏れの有無を確認する。(ろ紙は圧力がかからないように吸水パッドにあてる)

上記操作を規定の滴下量まで繰り返す。

逆戻り量試験

吸水速度試験実施後、10 枚のろ紙とプラスチック板を重ねて吸水パッドの上に置き、5kgf の荷重を加え 5 分間放置後、荷重を取り去る。

ろ紙が吸収した食塩水の重量を測定し逆戻り量とする。

荷重除去直後とその 5 分後及び 10 分後に吸水パッドからの漏れの有無を再度確認する。

前処理方法 JIS L 1930 C4M ネット使用 ライン乾燥 10 回繰返し

[提出試料]

ショーツ用マチ
貼付省略

- * この証明書は、提出の試料に対する試験結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。
- * 本証明書の全部又は一部の無断転用を固くお断りします。

